



万田坑、

ついに復坑!



万田坑復坑祭 — グランドオープン 2010 — 4月25日(日)

■ 108人のテープカットの様子。長いテープが切れ、春風にひらりと揺れた



■ 1= 荒尾太鼓「万田坑」の演奏 / 2= 稼働時の姿を取り戻した調整池 / 3= 第二堅坑の坑口の見学の様子 / 4= 万田保育園の園児によるくす玉割り / 5= フィナーレの炭坑節総踊り ■



4月25日(日)、万田坑が2年間の保存修復工事と周辺整備工事を終え、ついに一般公開されました。公募で集った108人の市民の皆さんによるテープカットをかわきりに、万田坑が新しい一歩を踏み出しました。

近代化産業遺産は、「市民生活の歴史」を語る重要な遺産です。日本の近代化をエネルギーの面から支えた「万田坑」と「三池炭鉱」、そしてともに歩んできた荒尾の市民の文化と歴史を、ここから世界へ発信していきます。
(万田坑復坑祭の詳しい記事は5ページ)